

# 学校保健委員会だより

令和3年11月4日

大穂学園つくば市立前野小学校

学校保健委員会 発行

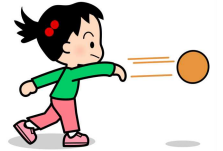
新型コロナウイルス感染症の感染状況から、今年度の学校保健委員会は書面での開催となりました。今年度の健康診断結果から見た児童の健康課題や、校医の先生方からいただいたご指導内容をお知らせいたします。

## 1. (1) 体カテストの結果

### 〈全体の傾向〉

○県平均を上回っているのは1, 3, 4年の男子と, 3年女子であった。

※昨年度, 体カアップ推進プランで「キャッチボールマスター」実施により, 投げる運動能力が飛躍的に今年度向上した。



### ●課題と取組み

反復横飛び, 上体起こし, 立ち幅跳びが低い。

(左右に移動する下半身の使い方や, 筋力, 跳躍力を向上させていきたい。)



## (2) 健康診断の結果

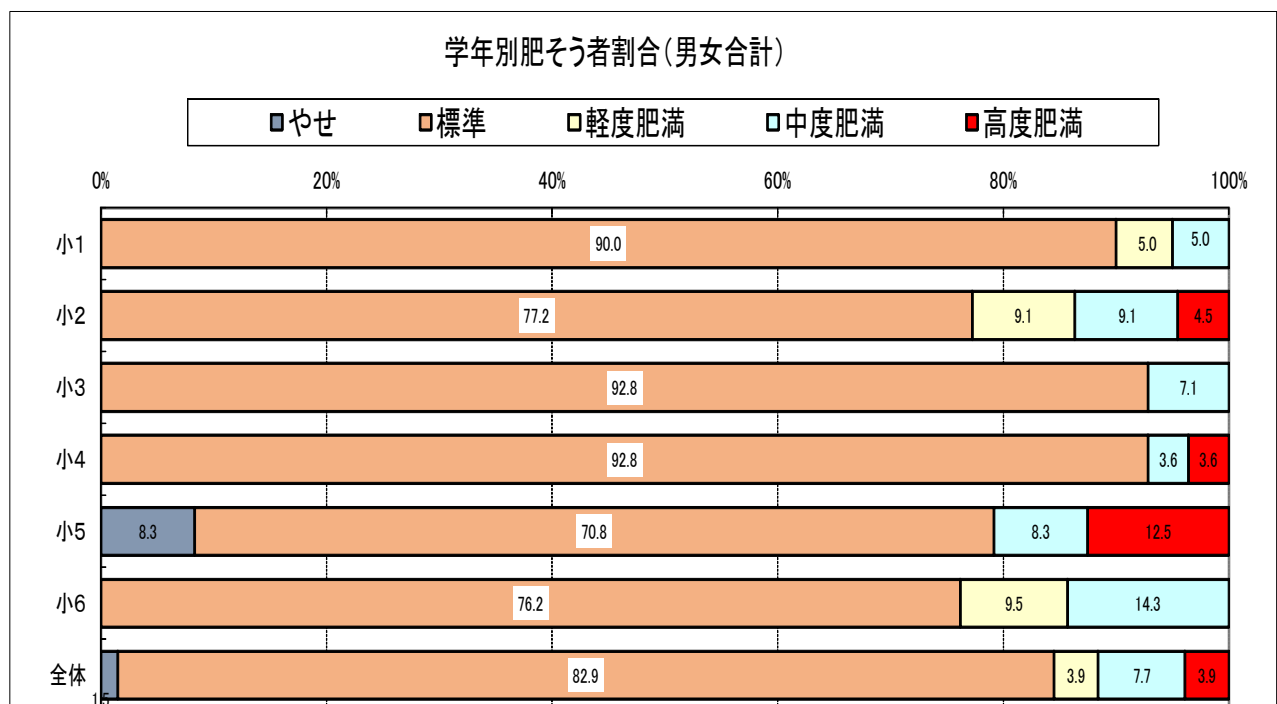
○体位測定 3, 4年男子は, 身長・体重が県平均を下回り, 小柄な傾向。

5, 6年は男女共に, 大柄な傾向にある。

○栄養状態 肥満度が20%以上の児童は, 全体で15.5%。(下記グラフ)

特に, 2・5・6年に多い。男女別では男子に20%(12人), 女子に11.5%(8人)と, 男子の肥満が多い。

●取組み 年3回の身体測定で肥満度を確認。測定の結果を家庭と共有し, 生活習慣の見直しや体重管理に努める。学校では, 運動や外での遊ぶ機会を増やす。



○視力 4, 5年生頃から視力低下者が増えている。視力1.0未満者は15.5%。また、眼鏡使用者も2年生から出始めているが、県平均と比較すると、視力低下者は県平均の半数以下と少ない。



●取組み コロナウイルス感染症による休校によって、オンライン学習が増えた。その影響からか10月の視力検査では、視力1.0未満者が19.5%と、4月から比較すると、4%増加した。

良い姿勢を保ち、目を大切にする生活について保健指導の実施や、家庭への啓発を今後も続けていく。

○歯科 本校の「う歯あり」は17.2%、県平均は24.9%なので、本校の「う歯あり」は少ない傾向ではあるが、3年生に35.7%と多く見られた。



逆に、「う歯なし」が多かったのは、1, 6年生。1年生では、家庭での仕上げ磨きの効果や、6年生では乳歯から永久歯への生え変わり時期と重なる事が考えられる。

●取組み 今年度はコロナウイルス感染症により、歯の染め出し指導は難しいが、日本学校歯科医会の動画を活用した保健指導や、児童健康委員会の「歯ッピー教室」で啓発を行い、児童の歯科衛生への関心を持たせる。

### (3) 校医の先生方からのご指導

#### ●学校医：寺崎 太郎先生（寺崎クリニック）

- ・健康を維持するために、規則正しい食事、十分な睡眠、適度な運動が大切。生活習慣を見直すことは、肥満の防止にもつながります。
- ・新型コロナウイルスの流行で大変な時期ですが、気分転換をうまく行い、楽しく過ごせるよう工夫をしてください。

#### ●学校歯科医：大久保 純子先生（大久保歯科医院）

- ・むし歯は例年、減少傾向が見られます。しかし、歯の交換期に歯並びの異常や歯磨きの不十分による「歯肉炎」が見られます。食事の時に、保護者の方がお子さんの食べ方を注意して見てください。
- また、マスクを装着する習慣により、お口がポカンと半開きの子供たちが増えていきます。ご自宅では、マスクを外した際に、しっかりお口が閉じているか見ていただき、口を閉じるよう心がけてください。

### (4) 新型コロナウイルス感染症予防対策について

【今年度の感染予防対策（抜粋）】

- ・手洗い、手指消毒の強化
- ・換気の徹底
- ・黙食
- ・校内消毒（職員、保護者ボランティアのご協力）
- ・ソーシャルディスタンス意識づけ
- ・不織布マスク推奨
- ・冷水器の使用制限（直接飲まない）
- ・「トイレの蓋を閉めて流そう」ポスター掲示
- ・新型コロナウイルス感染対策について保健指導（powerpoint）
- ・学校行事の際のアマビエ登録

